

□ 要請番号 (JL01824B05)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タイ	G157 日本語教育		個別	新規	2年	・2025/3・2026/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育省

2) 配属機関名（日本語）

チョンラートサドーンアムルン中高校

3) 任地（チョンブリー県ムアンチョンブリー郡）JICA事務所の所在地（バンコク都）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バス+車で約2.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属機関は首都バンコクから南東へ約80km、製造業日系企業の生産工場も多く集まるチョンブリー県にある中高一貫校である。生徒数は約3,500名、中学は男子のみ、高校より男女共学となる。同校での日本語教育はイングリッシュプログラムで学ぶ生徒向けの第2外国語として実施されており、日本語・中国語・韓国語からの選択科目となる。中学生各学年2クラスに週に1コマ(50分)、高校生各学年4クラスに週に3コマ(理系クラスは1コマ)が実施されている。これまでJICA海外協力隊の派遣実績はなし。国際交流基金の日本語パートナーズ(NP)が2018年～2022年にかけて4名派遣された。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

本校ではイングリッシュプログラム生徒の第2外国語選択科目として日本語クラスが開講され、和室の雰囲気を持つ専用教室にて授業が実施されている。全学年合計で週に18コマの授業の他、毎週1コマの日本語クラブ活動があり、現在はタイ人教師1名の元で行われている。同僚教師とのチームティーチングによる授業実施、現在18名が参加している日本語クラブ運営や日本語関連行事への協力を得て、生徒の日本語コミュニケーション能力の向上や日本文化に触れる機会を増やしたいとして本要請があがつた。日本人教師の存在による生徒の日本語学習意欲の向上や、現在は時間の都合上実施ができない生徒の日本語能力試験受験に向けての指導協力も期待されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- タイ人教師と協働して、チームティーチングを中心に日本語授業を実施する。(1コマ50分、週18コマ程度)
- 日本語クラブや七夕まつり、日本語キャンプ等において日本語学習の機会や日本文化紹介を企画、実施する。
- 日本語コンテストや日本語能力試験に向けて指導、助言する。
- 教材作成など日本語教育の充実に向けて、学習環境を整備

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

日本語教室、ホワイトボード、プロジェクター、浴衣、法被、学生服、書道用具(毛筆)、けん玉、かるた、日本語教材(『こはるといっしょに』『みんなの日本語』、『あきこと友だち』)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
日本語教師1名(女性、経験約7年、N3、訪日研修2週間/1か月)

対象者:
イングリッシュプログラム生徒 約140名(中学1年生～高校3年生)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
タイ語	タイ語	英語(レベル:D)又はタイ語(レベル:D)

【資格条件等】

- [免許/資格等]：（日本語教育に関する資格）
[性別]：（ ） 備考：
[参考情報]：
・社会人経験3年以上が望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

- [気候]：（サバナ気候） 気温：（18～36°C位） [電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可 電話可） [水源]：（安定）

【特記事項】

- ・2学期制(5月～9月、11月～3月)。
- ・タイの住居はキッチンや洗濯機がない住居が一般的。 [配属機関HP](#)

【類似職種】